

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 17 人権啓発費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	701000000						
					うち復活額	一般財源	所属課名	人権政策課							
		0	0	279	0	0	0	内線番号							
大 中 小 細 事業	022 00 00 0	米子市公正雇用促進協議会			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額					
		財源内訳		0	0	0	0	0	0						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業目的 出身地、人種、民族、性別等に左右されない公正な雇用と待遇の確保を図る (2) 事業内容 昭和53年に設立された米子市同和对策雇用促進協議会が行っていた事業であるが、同和地区住民のみならず、男女の雇用機会均等の推進等米子市人権基本方針や米子市男女共同参画推進計画に基づいて、公正な雇用と待遇の確保の促進を図るため、改組した。協議会に係る庶務を行う。					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額		
					8	報償費			0						
					9	旅費			0						
					11	需用費			0						
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
企業の各団体代表者等による協議会を設立して、公正な雇用等の推進方法などを取り決める。合わせて、米子市内の全企業を対象とした講演会及び啓発用チラシを配布することにより、企業における出身地・民族・性別等に左右されない公正な雇用と待遇の確保の推進が図られる。					6. 財源の説明 1 財源内訳 報償費 100千円 旅費 50千円 食糧費 3千円 印刷製本費 126千円 2 事務事業評価の反映状況 評価結果...効率化・改善 17年度まで商工課で行っていた同和对策雇用促進協議会を、分野を人権全般に広げ、人権政策課で庶務を担当する。それに伴い、米子市公正雇用促進協議会として新たに協議会を設立し、市内企業に対して啓発を行っていく。										
目的別 性質別															